

## 日本大学工学部ものづくりアドバイザー カタログ

- ・ 氏名 ・ 柿崎隆夫（63歳）
- ・ 現職 ・ 日本大学工学部 機械工学科 資格 教授  
・ 主な講義科目 機械力学、ロハス工学、ダイナミクスなど
- ・ 前職 ・ NTT 研究開発、R&Dの事業化プロデュース、BBビジネス開発  
・ 研究開発実績；ファイル記憶装置、知能ロボット、ヒューマンインタフェース、各種機械システムの研究実用化、マルチメディア
- ・ 研究のモットー
  - ・ 日本大学工学部で進めるロハスの工学、その基礎、研究基盤、実践そして体系化を目指し企業での研究実用化の経験を生かしつつ、地域の産業活性化に具体的に貢献したい。問題の所在がどこにあるかをまずは考え、企業とともに解決していく姿勢を重視する。



## 企業等との連携実績および連携関心分野

- ・ 実績（～H28）（工学部における活動）
  - デジタルヒューマンに関する研究 代表(H24～26)：科研費# 24510234号 採択
  - 避難シミュレーションに関する研究 代表(H27～29)：科研費# 15K01233号 採択
  - サステナブルシステムに関する研究 分担(H24～27)：私立大学基盤形成支援事業採択
  - エネルギー自立住宅の研究開発 代表(H24～28)：文科省地域イノベーション戦略支援事業採択
  - 浅部地中熱低コスト化の研究 代表(H26～30)：NEDO 熱エネルギー事業採択
  - 再エネの農業応用に関するシステム化の研究 分担(H26-30)：私立大学基盤形成支援事業採択
  - このほか、産総研 FREA との再エネ予防保全共同研究、福島県研究支援事業の採択など
- ・ 関心分野
  - 機械システムのモデリング、ものづくりや環境保全に関する具体的な課題解決法の提案
  - ICT, IoT など機械システムと通信との連携が必要な課題解決への支援
  - 災害時における避難行動に関する諸課題への解決支援、レジリエントなコミュニティ提案
  - 再生可能エネルギーを利用する機械システムのサステナビリティに関する課題解決

## 研究分野：ダイナミクス、モデリング、Human Interface, IoT

- ・ 研究開発実績の詳細は以下を参照されたい。  
<http://kenkyu-web.cin.nihon-u.ac.jp/Profiles/83/0008243/profile.html>

## 今後力を入れたい分野

- ・ 機械システムが関わる課題であれば何でも。分野が大きく異なる場合は関連研究者を紹介します。